

## 先端農業機械論（田植・代かき）実地研修を実施しました

5月17日（金）に、1年生全員が庄原市口和町の（農）ファーム永田において、田植と代かきの実習を午前と午後の2班に分かれて行いました。

最初に、永奥代表理事より法人の経営概要、（株）中四国クボタの方より田植及び代かき作業の基礎について講義を受けた後に、法人の圃場において機械の操作研修に入りました。

初めて機械を使う学生が多く、直進自動操舵機能が付いた6条植田植機、セミクローラ一型トラクター、リモコンでの折りたたみ機能等が付いたウイングハローの特徴や操作方法について説明を聞いた後に、実際に機械に乗り、最新の機械の作業性について体感しました。9月には、収穫作業を行う予定で、水稻の機械化作業の一連を学んでいきます。

